



発達障がい児と親の支援・発達障がい児の看護

看護学科

瀧田 浩平 助教

【研究分野】 小児看護、発達障がい児、子どもの権利擁護
 【キーワード】 小児看護、小児保健、発達障がい、子どもの権利擁護
 【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=2911aki>



研究概要

発達障がいをもつ児の多くは身の回りの生活習慣を含めセルフケアに困難を示すことが多く、児本人によるセルフケアが困難もしくは不十分なときは家族が担っています。児が元々もっている生きる力を最大限活用し、社会的な自立や発達をしていくためにもセルフケア獲得へむけた支援は重要です。

発達障がい児とその親へのセルフケア獲得に向けた支援ならびに支援する看護師や支援者に関する研究を行っています。

1. 発達障がい児の看護に関する研究
2. オレムセルフケア不足理論に基づいた看護実践に関する研究
3. 子どもに携わる看護師の権利擁護実践能力に関する研究

講座テーマ紹介

- 子どもの健康・疾患に関連した講座
 - ・ 子どもの身体的特徴や発達など基礎的な内容
 - ・ 子どもに関連した代表的な疾患など
- 子どもの安全に関連した講座
 - ・ 子どもの事故予防や救急処置
 - ・ 子どもの感染予防
- 発達障がい児に関連した一般講座
 - ・ 発達障がい児の特徴や現状
 - ・ 発達障がい児との関わり方（養育者・看護師・施設スタッフ向け）

アピールポイントなど

放課後デイサービスや児童デイサービスなどで子どもの健康や疾患、看護技術等に関する講演・研修を行ったことがあります。発達支援施設のスタッフや利用する子どもの養育者などを対象に講演や研修等をお考えでしたらお声掛けお待ちしております。

また発達障がい児と家族の支援や看護に関する研究などもお誘いお待ちしております。